



日本共産党  
北茨城市委員会  
発行所 津田町1000-2  
毎週 日曜日 発行  
インターネットでも  
ご覧いただけます  
http://www.jp-krb.com/

ご相談は  
お気軽に  
市議会議員  
福田 明  
43-0468  
市議会議員  
鈴木やす子  
42-2462

# 一斉学力テストは番号制で

## 教育委員会に党市議団が申し入れ

4月13日、日本共産党市議団では、予定されている全国一斉学力テストについて、市教育委員会に「個人名の記入はせず、番号制の導入を検討せよ」との申し入れをおこないました。

教育長は、実施11日前の時点で「テストの細かいことや実施方法についてもまだ充分なことが知らされて

いない。現状では、実施する場合に厳正に慎重におこなうとしか言えない」との対応でした。さらに、申し入れがあったことを県などに伝えるよう重ねて要望しました。

序列化と競争主義

本紙3月25日号でもお伝えしましたが、全国一斉学



# レンゲ田

鈴木やす子市議宅の田んぼ計3haほどで、レンゲソウの花が咲き始めました。写真は、レンゲ田にムギで描いた迷路がある田。

カテストについては、40年ほど前に実施されたもの、子どもたちを競争させ、序列化するものとして廃止された経過があります。

今回も、「個人・学校・地域の序列化ができ教育格差の悪循環が進む」、「全国学力テストは学校や自治体がおこなう教育を国が考える枠組みで評価するもので、学校教育がこれまで以上に競争主義的になる」といった危惧が数多くの識者から出されています。

日本共産党は「子ども、学校間に過度の競争とふるいわけを強いる。子どもの心を傷つけ学校嫌いをひろげ、すべての子どもにも基礎学力を身につけさせたい」という願いに逆行する」として、中止を要求しています。

個人情報 を企業に

加えて今回の学力テストについては、教科のほか、学校や家庭での勉強や生活についての約100項目にわたる質問がなされ、氏名や学校名とともに答えさせ

るものとなっています。さらに学校に対する調査もあります。

しかも、これらの質問の採点・集計が、小学校は進研ゼミの(株)ベネッセコーポレーション、中学校は(株)NTTデータという企業に委託されます。文科省と一部企業が子どもと学校の情報を握り、受験産業と一緒になつた国による管理統制につながりかねない問題点も指摘されています。

なお、費用としては計67億円(06年度18億円、07年度49億円)の税金がかかります。学力テストで民間企業が巨額の利益も得ることになります。

県内13自治体が番号制

茨城県教育委員会では、山中たい子県議の問い合わせに「各教育委員会の自主的判断で選択できる。県内では13市町村が番号制で実施される」と回答しました。

すでに、東海村、大洗町、古河市、石岡市、牛久市、つくば市、かすみがうら市が氏名を記入しないで番号制で行うことを明らかにしています。



# 雨情記念館「雨情と晋平」特別企画展

市歴史民俗資料館(野口雨情記念館)において、特別企画展「雨情と晋平」が4月18日から始まりました。同館のあいさつから引用します。



名コンビによる「全国ご当地ソング」マップ

「シャボン玉」「波浮の港」など詩・童謡・民謡などの分

野で大きな業績を残した野口雨情は、北原白秋・西条八十とともに童謡民謡詩人の三巨匠と呼ばれました。

一方、中野市が生んだ偉大な作曲家、中山晋平は「カチューシャの唄」や大正4年に開催した芸術座第5回公演の劇中歌であった「ゴンドラの唄」で有名になりました。

今回は作詞家・野口雨情と作曲家・中山晋平とのコンビで生まれた作品を展示します。

この展覧会は、野口雨情生誕125年を迎えることから、企画いたしました。本展を通じて作品の鑑賞あるいは雨情と晋平の心のつながりなど感じていただければ幸いです。

また、当市北茨城と中野市は、昭和55年に姉妹都市を結んでいることから中野市に伝わる郷土玩具の土人形や中野市の紹介も併せて展示いたしますので、ぜひご覧下さい。



晋平が描いた雨情の似顔絵